

## 安全保障理事会議長声明

「イラク情勢」と名付けられた議題に関する安保理の審議に関連して、2009年6月18日に開催された安全保障理事会第6145回会合において、安全保障理事会議長は、安保理を代表して以下の声明を発した。

安全保障理事会は、イラクの独立、主権、統一および領土保全に対する安保理の公約を再確認し、イラク国民、当該地域および国際社会にとってイラクの安定および安全の重要性を強調する。

安全保障理事会は、民主主義と法の支配を強化し、国中の治安と社会秩序を向上させテロリズムと宗派の暴力行為と戦うためにイラク政府が為した重要な取組を賞賛し、また、法の支配および人権の尊重を基礎とする安全な、安定した、統一されたかつ民主的な国家を構築することに努力しているイラクの人民および政府に対する安保理の支援をくり返し表明する。

安全保障理事会は、民主的な制度を強化し、包括的政治対話および国民和解を推進し、地域的対話を促進し、攻撃を受けやすい集団を援助し、ジェンダーの平等を強化し、人権独立高等委員会の作業を通じてを含む人権の保護を促進し、司法および立法改革を促進するイラク国民および政府に助言し、支援しまた援助することで、国際連合イラク支援ミッション（UNAMI）に対する安保理の完全な支援を再確認する。

安全保障理事会は、イラク難民および国内避難民の自発的、安全な、威厳あるかつ持続的な帰還のために資する条件を作り出す助けとなるイラク政府と調整した UNAMI の継続的活動を奨励し、また、全ての関係者によるこの問題への更なる配慮を歓迎する。

安全保障理事会は、対話を促進し、緊張を緩和し、国内で争われている国の境界の公正かつ公平な解決を引き出すイラク国民と政府を支援する UNAMI の重要な役割を強調し、全ての関連する当事者に対し、この目的のために包括的な対話に参加することを求める。

安全保障理事会は、選挙実施のための過程の進展におけるイラク政府および独立選挙管理委員会を支援する UNAMI の努力を強調する。安全保障理事会は、来るべき選挙に向けた準備においてイラク国民と政府に対する UNAMI の継続的な援助を強く支持する。

安全保障理事会は、離任する SRS G のステファン・デ・ミストゥラに、彼の UNAMI への強い指導力について祝辞を述べ、また、イラクにおける全ての国連職員に対し、彼らの勇敢で疲れを知らない努力について、深い感謝の念を表明する。